



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月6日

上場会社名 蛇の目マシン工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6445 URL http://www.janome.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 眞壁 八郎
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 大島 毅之 (TEL) 042-661-3071
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	21,644	13.3	1,268	30.7	629	152.0	259	-
25年3月期第2四半期	19,101	9.0	970	83.5	249	△61.4	△5	-

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 796百万円(-%) 25年3月期第2四半期 △470百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	1.34	-
25年3月期第2四半期	△0.03	-

(注) 添付資料8ページ「セグメント情報等」に記載のとおり、平成25年3月期第2四半期の連結業績は、遡及修正後の数値を記載しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	52,296	17,145	31.6	85.60
25年3月期	50,183	16,373	31.6	81.91

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 16,548百万円 25年3月期 15,835百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00
26年3月期	-	0.00	-	-	-
26年3月期(予想)	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,000	8.7	2,500	44.7	1,700	273.5	1,000	-	5.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期2Q	195,214,448株	25年3月期	195,214,448株
26年3月期2Q	1,893,677株	25年3月期	1,893,667株
26年3月期2Q	193,320,775株	25年3月期2Q	193,320,772株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	10
(1) 所在地別セグメント情報	10
(2) 海外売上高	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、米国財政問題、欧州政府債務問題の長期化や、中国をはじめとする新興国経済の成長鈍化により先行きの不透明感は払拭できないものの、米国や欧州で個人消費が増加するなど弱含みながら景気回復傾向が続きました。

わが国経済におきましては、政府の経済政策、日銀金融政策が実施される中、円安・株高に後押しされる形で輸出ならびに個人消費が回復し、企業収益が改善するなど、緩やかな景気回復が見られました。

このような中、当社グループは、当期を初年度とする中期経営計画に基づき、経営資源の重点注力、研究開発のスピードアップならびにトータルコストダウンに取り組みました。その結果、当社グループの総売上高は21,644百万円（前年同期比13.3%増）、営業利益は1,268百万円（前年同期比30.7%増）となり、第1四半期において事業再編損を営業外費用として計上したものの、経常利益は629百万円（前年同期比152.0%増）、四半期純利益は259百万円（前年同期は5百万円の四半期純損失）となりました。

セグメント別の概要は、次のとおりであります。

<家庭用機器事業>

海外ミシン市場におきましては、先進主要国の緩やかな景気回復を受け、米国・英国をはじめとした海外販売子会社が堅調に推移いたしました。また、地域別ではロシア向けが大きく伸長し、欧州、中東などの代理店向け販売も好調であったため、海外ミシン販売台数は97万台（前年同期比約4万台増）となりました。また、8月末に米国ラスベガスで発表した最上位機種「Memory Craft 15000」が好評を博しており、為替も前年同期比で大幅な円安となった結果、海外売上高は14,324百万円（前年同期比27.4%増）となりました。

国内市場におきましては、低価格ミシンの販売台数減少により、国内ミシンの販売台数は9万台（前年同期比約1万台減）となりましたが、付加価値の高い機種や24時間風呂販売が堅調に推移したこともあり、国内売上高は前年同期比3.8%減の3,690百万円になりました。

以上の結果、ミシン販売台数は過去最高を更新する106万台となり、家庭用機器事業の売上高は18,014百万円（前年同期比19.5%増）、営業利益は1,020百万円（前年同期比69.9%増）となりました。

<産業機器事業>

産業機器事業におきましては、国内市場及び中国や東南アジアの新興国市場に重点をおき、携帯電話・スマートフォン等の情報端末機器や自動車部品などの製造関連企業を中心に積極的な販売活動を展開した結果、受注減少傾向に歯止めがかかりました。この回復基調は徐々に確実なものとなっておりますが、残念ながら前年同期には届かず、卓上ロボット・エレクトロプレスの販売台数は前年同期を下回り、売上高は2,380百万円（前年同期比12.8%減）、営業利益は244百万円（前年同期比37.0%減）となりました。

＜その他事業＞

I Tソフトウェア・情報処理サービス、24時間風呂の据付・メンテナンスサービス、不動産賃貸収入を加えたその他事業の売上高は1,249百万円（前年同期比3.1%減）となりましたが、一般管理費の削減等により営業利益は26百万円（前年同期は10百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の総資産は52,296百万円（前連結会計年度末比2,113百万円増）となりました。

資産の部では、流動資産が現金及び預金、受取手形及び売掛金、商品及び製品の増加等により21,987百万円（前連結会計年度末比1,817百万円増）となりました。固定資産はソフトウェア投資による無形固定資産ならびに上場株式時価評価による投資有価証券の増加等により30,308百万円（前連結会計年度末比296百万円増）となりました。

負債の部は、流動負債が支払手形及び買掛金、短期借入金の増加等により19,477百万円（前連結会計年度末比3,489百万円増）となり、固定負債は長期借入金等の減少により15,673百万円（前連結会計年度末比2,148百万円減）となりました。

純資産の部は、利益剰余金等の増加により17,145百万円（前連結会計年度末比772百万円増）となりました。

[キャッシュ・フローの状況]

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末から492百万円増加し、5,278百万円（前年同期比694百万円増）となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益614百万円、売上債権の増加852百万円、仕入債務の増加1,115百万円などによる資金の増減があり、907百万円の資金の増加（前年同期は118百万円の資金の減少）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、機械・金型等の有形固定資産取得による支出311百万円、ソフトウェア等の無形固定資産取得による支出242百万円などにより、553百万円の資金の減少（前年同期は577百万円の資金の減少）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加2,802百万円、長期借入金の返済による支出2,733百万円などにより、14百万円の資金の増加（前年同期は472百万円の資金の減少）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期累計期間における業績の動向を踏まえ、平成25年5月10日に公表いたしました平成26年3月期通期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日公表の「第2四半期連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,580	6,012
受取手形及び売掛金	6,183	7,117
商品及び製品	4,602	5,035
仕掛品	501	645
原材料及び貯蔵品	2,598	2,311
その他	849	1,021
貸倒引当金	△146	△155
流動資産合計	20,170	21,987
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,216	6,108
土地	15,878	15,885
その他(純額)	2,588	2,652
有形固定資産合計	24,683	24,647
無形固定資産		
のれん	505	433
その他	1,376	1,539
無形固定資産合計	1,882	1,973
投資その他の資産	3,446	3,688
固定資産合計	30,012	30,308
資産合計	50,183	52,296
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,861	3,931
短期借入金	10,243	12,481
未払法人税等	272	221
賞与引当金	417	462
事業再編引当金	92	158
その他	2,100	2,221
流動負債合計	15,987	19,477
固定負債		
長期借入金	8,119	6,009
再評価に係る繰延税金負債	4,420	4,420
退職給付引当金	4,572	4,578
その他	711	665
固定負債合計	17,822	15,673
負債合計	33,810	35,150

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,372	11,372
資本剰余金	823	823
利益剰余金	△1,846	△1,587
自己株式	△324	△324
株主資本合計	10,024	10,284
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	131	379
繰延ヘッジ損益	△7	△5
土地再評価差額金	6,572	6,572
為替換算調整勘定	△885	△682
その他の包括利益累計額合計	5,810	6,263
少数株主持分	537	597
純資産合計	16,373	17,145
負債純資産合計	50,183	52,296

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	19,101	21,644
売上原価	11,554	13,291
売上総利益	7,546	8,352
販売費及び一般管理費	6,576	7,084
営業利益	970	1,268
営業外収益		
受取利息	11	10
受取配当金	17	22
為替差益	95	—
その他	119	88
営業外収益合計	244	122
営業外費用		
支払利息	190	188
為替差損	—	28
事業再編損	690	450
その他	83	93
営業外費用合計	964	760
経常利益	249	629
特別利益		
固定資産売却益	1	1
投資有価証券売却益	—	4
特別利益合計	1	5
特別損失		
投資有価証券評価損	10	—
固定資産除売却損	10	10
その他の投資評価損	—	10
特別損失合計	21	20
税金等調整前四半期純利益	230	614
法人税、住民税及び事業税	271	334
法人税等調整額	△32	△23
法人税等合計	238	311
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△8	303
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△2	44
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△5	259

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△8	303
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5	247
繰延ヘッジ損益	2	2
為替換算調整勘定	△458	242
その他の包括利益合計	△462	493
四半期包括利益	△470	796
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△439	712
少数株主に係る四半期包括利益	△30	83

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	230	614
減価償却費	475	541
のれん償却額	82	72
退職給付引当金の増減額(△は減少)	57	△24
受取利息及び受取配当金	△28	△33
支払利息	190	188
投資有価証券評価損益(△は益)	10	—
売上債権の増減額(△は増加)	△257	△852
たな卸資産の増減額(△は増加)	△771	△198
仕入債務の増減額(△は減少)	△12	1,115
その他	379	39
小計	355	1,463
利息及び配当金の受取額	30	34
利息の支払額	△195	△185
法人税等の支払額	△308	△405
営業活動によるキャッシュ・フロー	△118	907
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△203	△104
定期預金の払戻による収入	200	147
有形固定資産の取得による支出	△494	△311
有形固定資産の売却による収入	2	3
その他	△82	△288
投資活動によるキャッシュ・フロー	△577	△553
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	359	2,802
長期借入れによる収入	1,250	—
長期借入金の返済による支出	△2,027	△2,733
その他	△54	△55
財務活動によるキャッシュ・フロー	△472	14
現金及び現金同等物に係る換算差額	△133	125
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,300	492
現金及び現金同等物の期首残高	5,885	4,785
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,584	5,278

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	家庭用機器	産業機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,081	2,730	17,811	1,290	19,101
セグメント間の内部 売上高又は振替高	19	384	403	588	992
計	15,100	3,114	18,214	1,878	20,093
セグメント利益又は損失(△)	600	388	988	△10	978

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ITソフトウェア・情報処理サービス、不動産賃貸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	988
「その他」の区分の損失(△)	△10
セグメント間取引消去	△8
四半期連結損益計算書の営業利益	970

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	家庭用機器	産業機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,014	2,380	20,395	1,249	21,644
セグメント間の内部 売上高又は振替高	18	517	536	663	1,200
計	18,033	2,898	20,932	1,913	22,845
セグメント利益	1,020	244	1,264	26	1,291

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ITソフトウェア・情報処理サービス、不動産賃貸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,264
「その他」の区分の利益	26
セグメント間取引消去	△23
四半期連結損益計算書の営業利益	1,268

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度の第3四半期連結会計期間より、未実現損益の消去計算に用いる為替相場を、決算時の為替相場から、資産保有期間に基づいて計算した平均相場に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間の比較情報として開示した前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の利益又は損失の算定方法により作成しており、前連結会計年度の第2四半期連結累計期間に開示したセグメント情報の利益又は損失の算定方法との間に相違がみられます。

3. 補足情報

(1) 所在地別セグメント情報

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南ア ジ ア (百万円)	その他 の 地 域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	13,882	2,361	296	2,561	19,101	—	19,101
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	3,912	—	8,453	10	12,376	(12,376)	—
計	17,794	2,361	8,750	2,571	31,477	(12,376)	19,101
営業利益	480	159	262	220	1,122	(152)	970

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南ア ジ ア (百万円)	その他 の 地 域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	14,798	3,256	369	3,221	21,644	—	21,644
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	4,528	—	10,493	7	15,029	(15,029)	—
計	19,326	3,256	10,862	3,228	36,674	(15,029)	21,644
営業利益	721	246	323	227	1,519	(251)	1,268

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法……地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

① 北米……米国、カナダ

② 東南アジア……台湾、タイ

③ その他の地域…イギリス、オランダ、スイス、オーストラリア、ニュージーランド、チリ

(2) 海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	2,442	4,885	4,975	12,303
II 連結売上高(百万円)				19,101
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	12.8	25.6	26.0	64.4

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	3,392	6,723	5,127	15,243
II 連結売上高(百万円)				21,644
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	15.7	31.1	23.7	70.4

(注) 1 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

2 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法……地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

① 北米………米国、カナダ

② 欧州………イギリス、オランダ、ドイツ、スイス、ロシア

③ その他の地域…東南アジア、豪州、中東、アフリカ、中南米